

P-SHOOTER (キャブトンスタイル) 取扱説明書

(政府認証品)

製品番号 04-02-0224

適応車種	スーパーカブ 110 (JA07-1000001 ~) (JA10-1000001 ~)
	スーパーカブ 110 プロ (JA07-3000001 ~) (JA10-1100001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

このマフラーは、長年に渡るモンキー・ゴリラの製品開発で得たノウハウを駆使し設計、製造しております。エキゾーストパイプ、及びサイレンサーには、耐食性に優れている SUS (ステンレス) 材を使用し、マフラー全体にポリッシュ研磨仕上げを行っております。マフラーにはキャタライザーを内蔵し、平成 19 年排ガス規制及び平成 22 年加速走行騒音認証制度も獲得しておりますので一般公道で安心してご使用いただけます。オリジナルマフラーとは異なったサウンドをお楽しみ下さい。

ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解した上ご使用して頂きます様お願い致します。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。

◎走行中のバンク角には、十分注意して走行して下さい。

◎ JA07 型スーパーカブ 110 プロに使用するには別途、センタースタンドストッパー：04-00-0030 を購入して頂くか、センタースタンドを取り外す必要があります。

～特徴～

◎オールドスタイル (キャブトンスタイル) に外観を仕上げております。

◎オールステンレス製で耐食性に優れております。

◎政府認証制度獲得品ですので、一般公道で安心してご使用頂けます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時 (マフラーが冷えている時) に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)

■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。

(歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。(法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされ取り締まりの対象となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。(転倒につながる恐れがあります。)

■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。

なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



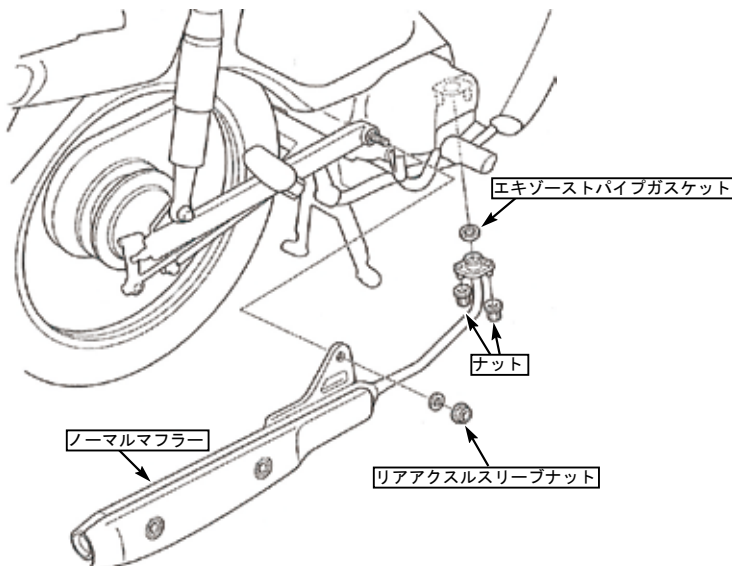
番号	部品名	個数	リペア品番
1	パイプ COMP.	1	18320-KWB-T11
2	サイレンサー COMP.	1	_____
3	ステー	1	91122-JA2-T00
4	エキゾーストパイプフランジ	1	18352-KPH-T01
5	バンド (32-35)	1	18373-LXD-T00
6	マフラーパッキン 25x31.4x25	1	00-04-0102
7	フランジ六角ボルト 8x16	2	00-00-0039 (4ヶ入り)
8	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0107 (2ヶ入り)
9	ラバープレート 20x80x2	1	00-04-0054 (2ヶ入り)
10	インシュロックタイ 100mm	2	00-00-0228 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文
下さいます様お願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

ノーマル部品取り外し

1. 水平な場所でセンタースタンドを立て車両をしっかりと安定させます。
▲ 警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。
▲ 注意：必ず冷間時であることを確認する事。
2. 作業に適した工具を用意します。
3. キックスターアームのボルトを外し、キックスターアームを取り外します。
4. エキゾーストパイプ部のナット2個及びリアアクスルスリーブナットを外し、ノーマルマフラーを取り外します。
古いエキゾーストパイプガスケットを取り外します。



マフラー取り付け

1. キット内の新品のエキゾーストパイプガスケットを取り付け、エキゾーストパイプをシリンダーヘッドエキゾーストポートに差し込みキット内のエキゾーストパイプフランジを使用し、ノーマルナット2個を用いて取り付け、仮締めします。



2. キット内のステーとサイレンサー COMP. をキット内のフランジ六角ボルトを用いて取り付け、仮締めします。
(取り付け時、ステーの長穴のセンター部にボルトを取り付けます。)



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

3. サイレンサー COMP. ジョイント部に、キット内のマフラーパッキンを差し込みます。



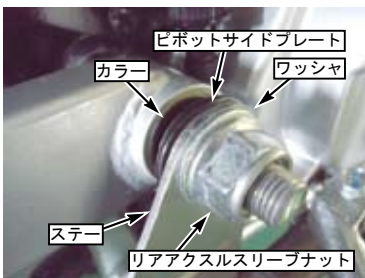
4. サイレンサー COMP. ジョイント部に、キット内バンドを取り付け仮締めします。



5. サイレンサー COMP. ジョイント部のパッキンがエキゾーストパイプストッパー部に当たるまで差し込み、リアアクスルシャフト部に、ステアを、下記写真を参考に取り付け仮締めします。

※マフラージョイント部に耐熱ガasketの塗布をお勧めします。

- ・スリーボンド 1207B 相当品
- ロックタイト 5659 相当品



6. シリンダーヘッドエキゾーストポート部のフランジナットを規定トルクまで均等に締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
マフラーナット
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



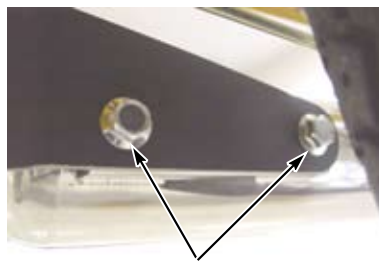
7. リアアクスルスリーブナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
リアアクスルスリーブナット
トルク：59N・m (6.0kgf・m)



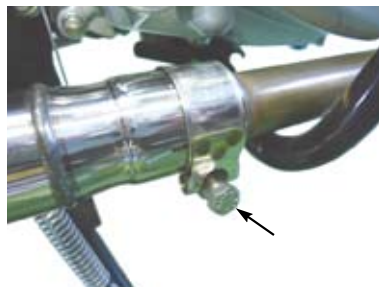
8. ステア部のフランジ6角ボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジ6角ボルト
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



9. ジョイント部のバンド (32-35) を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



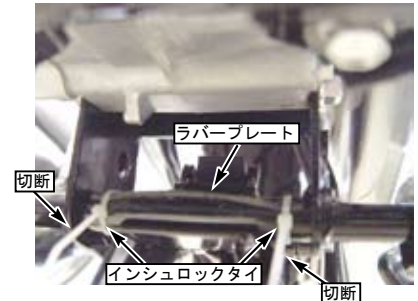
10. キックスターアームを取り付け、ボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



11. フレームのセンタースタンドストッパー部が当たる部分にキット同梱のラバープレートとインシュロックタイをフレームに貼り付け、両サイドをインシュロックタイでロックし、余った先端をニッパ等で切断します。

☆センタースタンドとサイレンサーが干渉する場合、又はクリアランスが少ない場合、付属のラバープレートをセンタースタンドのストッパーが当たる部分に適当な長さにカットし、インシュロックタイでロックします。



※センタースタンドのストッパー部とインシュロックタイが干渉しない位置でロックして下さい。

12. センタースタンドを下ろし、センタースタンドとサイレンサーとの干渉が無いかを確認します。

13. マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。

14. エンジンを開始させ、排気漏れの有無を確認します

⚠警告：必ず換気の良い場所で行う事。

15. 各部をもう1度規定トルクで増し締めします。

⚠注意：必ず冷間時に行う事。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。